

01 別所 / BESSYO

暮らしの根はどこまでも伸びる



ココ自慢

二上山とは
二上山を眺めて暮らす

写真:asuka-tobira.comより
二上山は奈良県葛城市、大阪府太子町にあり、雄岳(517m)と雌岳(474.2m)の二つの山からなる。「ぶたかみやま」または「にじょうざん」と呼ばれている。約260万年に大噴火を起こした火山で、サバカイト、凝灰岩、金剛砂などを産出する。山頂には天武天皇の子で謀反の疑いをかけられ自害された大津皇子の墓がある。

女の大田皇女(おたのひめみこ)。大田皇女は持統天皇の姉にあたる。大津皇子は大海人皇子の子であったが、大津宮では天智天皇に愛されて育つ。683年2月1日、大津皇子が21歳になった時、天武天皇政権の中心的な立場で政治の指示を出す役割を持つ。しかし、天武天皇が崩御した翌月の686年10月2日、川島皇子の密告によって謀反の疑いをかけられ、皇子の従者30余人とともに捕えられてしまう。そして、翌3日に詫語田の家で自害された。

大津皇子は二上山に葬られた。伊勢神宮の斎宮(さいくう)いきのみや)であった大来(おおく)皇女は同母の弟が罪を犯したことから任を解かれ都に戻されて別所は二上山を見渡すことができる眺め立地。蒼蒼とした山から紅葉の山まで四季折々の表情を見せてくれます。そして、別所で暮らす皆さんが口を揃えてキレイだと言われるのが二上山に沈む夕日。季節の移ろいや、自然の美しさを山から感じることができるのも別所に流れる優しい時間の大いな要素になっています。

二上山とは

二上山を眺めて暮らす

photo ×暮らし



MAP

別所付近地図



BESSYO

アクセス抜群!
×
情緒たっぷり!



別所エリアにあるたまご屋さん「そまのかわファーム」新鮮なたまごを身近に買えます。

別所エリア

暮らしの根づき
MAGAZINE

「暮らしの根はどこまでも伸びる」

NEとはより豊かな家の買い方を提案するために、SOUSEI株式会社から発行される広報誌。街に根をはり、より豊かに暮らしていくように、地域と暮らしの関係を取材しています。

営業部日記
SOUSEIさん

暮らしの根づき MAGAZINE
SOUSEI
www.sou-sei.com



歴史とニュータウンが
関わりあう街

奈良県香芝市別所を特集。ここにしかない街を楽しんでほしい。今ここに住んでいる人から、これから住もうと考えている人にも、もっといいところがあると気づいてほしい。ここに根づく歴史と人の関わりをまとめました。

SOUSEI

街とたまごのあったかい関係

別所の住宅街の中にあるそまのかわファーム。そこは、なんと老舗の「たまご」のお店。別所の街と共に長い歴史を過ごしてきた、そまのかわファームの皆様にインタビューしてきました。

たまごの「通」な買い方

そまのかわファームでは、たまごパックを持ち込みで買いに来るお客様がとても多いです。そのほかにもカゴやボールを持って来るお客様も。新たにバックやビニール袋に入れてもらうとゴミになるからと、**通いトレイ**をみなさん用意しています。たまごが入れば、どんなものでもOKという面白いシステム。これも地域で根づきお客様との**信頼関係**があってこそ。たまごのためだけでなく、日頃の何気ない会話を楽しみに買いにくるお客様が多く、お店の中はいつでも笑い声で賑やかです。

そまのかわファーム

徹底解剖

気軽に買える便利さ

お店の前には、たまごの自動販売機があります。新鮮なたまごをすぐに買うことができるで地元で大人気です。



ホッとする別所の夕日

二上山から見える夕日はとても綺麗です。夕方になると別所の街がオレンジ色になります。丘の上にあり空が吹き抜けているので風を感じながら一日の終わりをゆっくり眺めると、仕事の疲れもなくなり、穏やかな時間を感じることができます。

そまのかわファームとは



たまごと街の子どもたち

たまごを買いに来るお客様は老若男女です。朝ごはんのためにその日の朝に買いに来るお客様もいれば、週末家族が集まるので、すき焼きにすると**家族団欌**のために買って行かれるお客様もいます。日用品使いから休日のちょっと贅沢な食卓の日まで、たまごを通して別所の街には色々な物語が生まれ、**豊かな暮らし**が広がっています。

別所に家が増えてきたことで、人との関わりも多くなりました。この場所はご近所の関わりも深く安心という理由から、「はじめての**おつかい**」のデビューがこの「そまのかわファーム」という子ども達がいっぱいです。ずっとこの場所でたまごを売って来ているので、2歳や3歳、まだお腹にいた子たちが、今では1人で買いに来てくれます。周りの子ども達の成長を見るのがとても楽しみで、久々にあう子とつい長話をしてしまう時もあります。お店の周りで遊んでいる子ども達もみんな知り合いなので、お店やたまごを通して子どもの成長を見守っています。



別所から世界に

そまのかわファームは、奈良県だけでなく、地方からも注文が入ります。北海道から沖縄まで、ときには海外まで。全国のお客様に愛されているたまごは別所の自慢です。

これからもたまご屋さん

住宅街にたまご屋さんがあるのも、元々は、そまのかわファーム農場が別所にあったためです。別所に家がどんどん増えてきたからは、そまのかわ町に農場を移転しました。そこから「そまのかわファーム」という名前になっていました。昔からこの場所にいたので、街の移り変わりを見てきました。豊かなこの場所は、昔は木々に鶯がとまり、可愛い鳴き声を聞いていました。今では、外で遊ぶ元気な子ども達の声が聞こえています。そしてこれからも、ずっとこの場所で別所の街を見続けていきたいです。

たまご豆知識

その1 たまごはどうして卵に産まれるの？

鶏がたまごを産む仕組みには、光が非常に重要な役割を果たしています。光の刺激によって、鶏の性腺刺激ホルモンが分泌されます。このホルモンには、鶏の産卵に必要な「卵胞刺激ホルモン」と「黃体形成ホルモン」が含まれており、光の刺激がなければ分泌されません。ですから、鶏は夜ではなく日中にたまごを産みます。ですから、午前10時前後が産卵のピークです。

その2 黄身についている白いひも状はなに？

卵を割ったとき、黄身に白いひも状のものが付いています。これは「カラザ」と呼ばれるもので、卵黄をハンモックのように卵の真ん中に吊り下げる役割をしています。カラザを取り除いて食べる人もいますが、カラザの成分は主にタンパク質ですからそのまま食べることをおすすめします。

その3 たまごかけご飯に良い、たまごサイズは？

そまのかわファームではサイズが様々ありますが、特にMサイズが大人気です。理由として、たまごかけご飯をするときに一番ベストな大きさだからです。黄身と自身のバランスもちょうどよく、新鮮なたまごを存分に楽しめるたまごかけご飯を多くの方に味わって欲しいです。

たまごの使い方講座

おすすめする食べ方は、たまごかけご飯です。とても新鮮な卵ですので、濃厚なたまご本来のおいしさを感じていただきたいです。大和高田の空気と湧き水で育った鶏からは贅沢なキラキラ輝くたまごが生まれてきます。ちょびり贅沢な朝食を食べて欲しいです。

たまごかけご飯レシピ

キャベツ卵かけご飯

材料（1人分）
キャベツ適量
塩ひとつまみ
ブロッコリースプラウト適量
塩昆布適量
卵1個
ごま油 小1
ラー油好みで
味噌 小さじ1/2～1
だしの素 小さじ1/2
マヨネーズ 適量
ご飯1膳



そまのかわファーム 販売所
〒639-0224 奈良県香芝市別所354番地
TEL&FAX 0745-77-7318
営業時間／午前9:00～午後5:00
定休日／毎週木曜日（土・日・祝日：営業しております）

教えて 別所先輩！

住んでいる人に聞いた。いい場所、いい所をインタビュー

歩いて行ける料理店 国際！？通り



今日はどこで遊ぼう！ おすすめ公園



別所先輩おすすめ
SOUSET株式会社
梅木さん
休日は公園でのんびり過ごしています。毎年、花見を楽しみにしています。

高塚地区公園



公園内には市のテニス場、運動場（野球）、ゲートボールその他、噴水公園、芝生の丘等があり、春は桜の木が多く、見頃時期には学生、ファミリー等がブルーシートを敷いてお花見をする姿が多く見られます。子どもたちは縄跳び、ボール投げ、水遊びなどで遊び、とても賑わった公園です。休日には多くの人が公園に訪れています。

馬見丘陵公園



馬見丘陵は日本でも特に古墳が集中する場所で、公園内にも数多くの古墳が点在しています。公園内にはバラ園、菖蒲園、ダリア園などがあり、一年を通じて様々な花々に彩られます。四季の花々を楽しめるスポットである北エリアは、「馬見花苑」という大花壇があり季節によって様々な花が咲いています。春は、色とりどりのチューリップが楽しめます。花壇が広がる斜面を上ると、大きな芝生広場「集いの丘」があります。また、北エリアには、大型遊具が設置されています。ローラーすべり台がついた巨大複合遊具や芝生広場など、子どもたちが楽しめる施設も充実しています。公園の場所によっては電線がないので、空が広く感じられます。緑道エリア、北エリア、中央エリア、南エリアの大きく4つのエリアに分かれる馬見丘陵公園は1日中ずっと遊べるスポットです。

生産量日本一！ 靴下の街



奈良県は靴下の生産量が全国の5割を占め生産量ナンバーワンです。特に広陵町が盛んで靴下生産の会社が多く街にあります。昔、奈良県の広陵町は「大和國広瀬郡」といって、古くから靴下の原料にもなった「大和木綿」の産地でした。大和地方で綿作が盛んになった理由は、慢性的な水不足のため米の生産量が少なく、それを補うために綿を作っていたからだと言われています。いまでも広陵町にたくさんのため池があるのは、当時の水不足対策の名残です。幕末になり開国すると、近代的な紡績技術が海外から導入され、奈良県内でも天理市・大和郡市・大和高田市には多数の紡績工場が誕生しました。そんな近代化が進む中、馬見村（現在の広陵町西部、真美ヶ丘ニュータウン周辺）の吉井泰治郎（よしいたいじろう）さんという人が目をつけたのが「靴下製造」。アメリカから靴下編機を購入し、1910年（明治13年）に近隣農家の娘さんを集めて靴下製造を始めたことがきっかけとなり、周辺の地主さんを中心に靴下づくりが広がっていきました。



別所先輩おすすめ
cafe工房Amitie
村上 小夜子さん



子ども同士が同級生だった山本さんと一緒に17年前からこの場所で一軒専門店を経営。街に愛される集いの場所になっています。

靴下まつりは大賑わい！

竹取公園では「靴下まつり」が開催されています。広陵町でつくられた靴下の販売をはじめ、奈良県の特産品が大集合のお祭りです。

services.osakagas.co.jpより

かぐや姫は実現した！？



この竹取公園のある場所はかぐや姫物語の舞台と言われる場所です。広陵町では、「竹取物語」に登場する貴族が7世紀後半に実在した人物をモデル

にしていること、当時の都が飛鳥地方にあり、讃岐造の暮らした地が飛鳥地方からそれほど離れてはいなかったと考えられると、古来、この地が竹の産地であったことなどから、讃岐神社の付近一帯が「竹取物語」の舞台であったと推定しています。

『竹取物語』を紹介した竹取公園・竹林コーナーに あの大物漫画家も協力！



竹取公園の一角には、かぐや姫にちなみ、竹林の脇には写真のようないべるが点在しています。パネルでは『竹取物語』の粗筋がイラスト入りで紹介されていますが、このイラストの作者はあの大物女性漫画家・里中満智子さんなのです。里中満智子さんが「竹取物語」舞台説に賛同されています。里中満智子さんは、ぜひ、訪れていただきたいスポットです。